



VOL. 453

平成 28 年 2 月 1 日



千葉県交通安全活動推進センター 公益財団法人千葉県交通安全協会

「交通安全県ちば」の実現を目指して

~交通安全活動を県内各地で展開~

高齢者に

流山交通安全協会 高齢者宅を訪問して安全指導を行う。



南総交通安全協会 南総公民館まつりで街頭指導活動を行う。



市川交通安全協会 大洲防災公園前で運転者にシートベルト着用を 呼びかける。



千葉東交通安全協会 千城台駅周辺で自転車の安全利用を呼びかける。

平成27年度交通指導員研修会を開 催

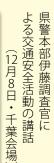
葉市の4会場で開催されました。 中、野田市、いすみ市、多古町、千 成27年度交通指導員研修会が、12月 千葉県交通安全協会が主催する平

等を実践的に学ぶことを目的に毎年 断させる動作を学びました。 警交通総務課担当官による「街頭活 開催されているものです。研修内容 動要領」のほか横断歩道を安全に横 通指導員の任務及び活動要領」、県 としては、県協会総務部長による「交 の基本理念を理解し、街頭活動要領 の交通指導員が、交通事故防止活動 委嘱しており、この研修会は、新任 交通指導員は県内で3000人を

交通指導

横断旗の使い方を学ぶ交通 (12月3日・多古会場)







341人が熱心に学びました。

事例発表などを行い、交通事故防止

また、最後に幹事協会からの活動

活動を行う地域のリーダーとして、

講義の受講状況 (12月2日・いすみ会場

務理事の挨拶

(12月1日・鴨川会場)

研修会における県協会椎名専



平成27年中の交通指導員の活動状況

県民を 惨禍から 守るために 交通事故の

ど、地域での行事等でも 多岐にわたる活動を展開 動、広報啓発活動など、 発路線での街頭啓発活 各世代を対象にした交通 協会は、四季の交通安全 た、祭礼時の交通整理な 動を行なっています。ま 通事故の惨禍から守る活 保護誘導など、県民を交 訪問や児童の登下校時の するとともに、高齢者宅 安全教室の開催、事故多 運動時の活動をはじめ、 活動しています。 このたび、平成27年中 県下44地区の交通安全

年間 約1万4千回の出動

○安全教育 **○駐車対策 507回 2871人**

・一般・高齢者 児童 1027回 3263人

3 4 0 回 1225人

○自転者教室

4 7 7 回 1532人

1262回 7217人 ○祭礼交通活動

○街頭活動

チャイルドシート

シートベルトの着用指導

3 2 1 回 2131人

街頭監視

○各種イベント 街頭広報 6115回 37506人 1496回

3269人

1253回

○会議·研修会等 8793人

□出動回数総数 □出動人員総数 74645人 13822回

1024回

6838人

次のとおり報告します。

がまとまりましたので、 の交通指導員の出動状況

各地の交通安全活動ニュース



多古町 いきいきフェスタ多古で交通安全の 啓発活動を行った。



安 さくら通り交差点でチラシと啓発物を配り自転車のルールとマナーを呼びかけた。

浦

野

流

印





第小川町のスーパーカスミでチラシと啓発物を配り交通指導を行った。



松戸東 反射糸を使った苺のブローチを窓口 に置いて交通事故防止を呼びかけた。



千葉西 美浜文化ホールで合同表彰式 を行った。



茂原 長南フェスティバル会場で交通安全ポスターの表彰を行った。



田 野田市立中央小学校で自転車の正 しい乗り方コンテストを行った。



土気ブランニューモール店前交差点 で3ライト運動の広報活動を行った。



・ **宮** 一宮中央公民館で交通安全指 導を行った。



流山おおたかの森駅前広場で 出動式を行った。



市 川 市川市役所前でチラシの配布 と反射材の取り付けを行った。



いすみ警察署で出動式を行い、 街頭活動へ出動した。



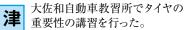
西 白井ふるさとまつり会場でシートベルトコンビンサー衝撃体験を行った。



行 徳 妙典まつりの会場で交通安全 指導を行った。

各地の交通安全活動ニュース







君 津 君津市内箕輪公園周辺道路で 啓発活動を行った。



市 原 上総更級公園で交通安全広報 啓発活動を行った。

多。 与心 ト運動 美施中 夕暮れ時から夜間の 家通事故防止

1. ライト(前照灯):早めのライト点灯、小まめな切り替え

●早めの点灯により、歩行者等が車を発見しやすくなり、また、道路を 横断するときなどの判断の誤りを防止することができます。

●対向車がないときは、小まめにライトを上向きにして歩行者、自転車の 早期発見に努めましょう。



※前照灯の下向きは「すれ違い用ライト」、上向きが「走行用ライト」です。

2. ライト・アップ(目立つ):反射材、LEDライト等の活用

●歩行者・自転車は、反射材やLEDライト等を身につけ、 目立つようにしましょう。





3. ライト(右): 右からの横断者にも注意

●交通死亡事故で最も多いのは、車から見て右側から横断してくる歩行者との衝突です。 道路の右側にも注意を向けて走行しましょう。



「ゴライト運動」を推進して交通事故を防止し、

太陽(サン)のように明るく、幸せな人生を送りましょう。

飲酒運転根絶のための「ハンドルキーパー運動」推進中!



交通安全協会では、飲酒運転による悲惨な交通事故を根絶するため、「ハンドルキーパー運動 |を推進中です。

ハンドルキーパーとは、自動車で飲食店などに行く場合に、お酒を飲まずに仲間 を安全に自宅まで送り届ける人のことです。

ドライバーの皆さん、「ハンドルキーパー運動」に積極的に参加、ご協力をお願い します。

■ ワンポイントアドバイス

春はそこまで。でも油断は禁物。路面凍結、降雪に注意

三寒四温を繰り返しながら春が少しずつ近づいています。しかし、この時期、朝晩の急な冷え込みで路面が凍結することがあります。 特に、山間の山の陰、橋上、そして都市部のビルの陰は路面が凍結していることがあります。また、不意の降雪に見舞われることも あります。気候温暖な千葉県の運転者が、普通タイヤで雪道を走行するのは無謀な行為です。雪が降ったら車を運転しての外出は控 えるようにしましょう。

賛助会員入会のお願い

公益財団法人千葉県交通安全協会は「交通事故のない、安全で安心して暮らせる千葉県」をつくるために各種の交通安全事業を行っています。当協会の活動にご賛同いただける個人又は団体に、 賛助会員としての入会をお願いしています。詳しいことは右までお問い合わせください。

発 行 公益財団法人千葉県交通安全協会

ホームページアドレス http://www.chiba-ankyo.or.jp

千葉市美浜区浜田2丁目1番

交通ルールを守って つながる笑顔

千葉県警察本部交通部運転免許本部内

電話 043-271-8481